

感じるスポーツラボ企画 みんなの感覚でスポーツを感じ合う プロジェクト を 市立高等学校で実施します！

横浜市では、東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機として、誰もが互いに尊重し、支え合う共生社会の実現を目指すとともに、取組の成果を、次の世代への贈り物（レガシー）として継承できるよう取り組んでいます。

今回、視覚に頼らず、振動・触覚を使ったコミュニケーションを体験することで、スポーツの多様な楽しみ方や柔軟な考え方を学ぶワークショップを、オリンピック・パラリンピック教育推進校である横浜市立横浜商業高等学校スポーツマネジメント科の生徒の皆さんと実施します。

【概要】

日 時：令和 2 年 9 月 30 日（水） 9 時 40 分～11 時 30 分（2 年生）
10 月 19 日（月） 13 時～15 時（3 年生）

場 所：横浜市立横浜商業高等学校（南区南太田 2-30-1）

講 話：NTT クラルティ株式会社 田中 章仁 氏（5 人制サッカー）

【プログラム】※内容は変更になる可能性があります。

- ワークショップ（触覚・スポーツ観戦体験、ブラインドストレッチなど）
- アスリート講話

【主催】横浜市 【協力】日本電信電話株式会社／NTT クラルティ株式会社

【取材について】9 月 29 日（火）までに問合せ先までご連絡ください。



田中 章仁 氏

◇横浜商業高等学校スポーツマネジメント科◇

スポーツマネジメント科では、スポーツを

【Y】やりながら学ぶ（運動部を学習内容の実践の場として位置づけ）

【S】支えながら学ぶ（地域の小中学校、自治会などのスポーツイベントの企画や運営）

【M】観ながら学ぶ（プロスポーツ球団と協力し大会等を通じて集客戦略や分析力、企画力を身に付ける）
という活動を通じて、スポーツとマネジメントにかかわる能力を育んでいます。

オリンピック・パラリンピック教育推進校

スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」において、モデル校として年間を通じて重点的にオリンピック・パラリンピック教育を実施する学校。令和 2 年度は市内 31 の小・中・高・特別支援学校が選定されています。

＼ウェブサイト・ツイッター・インスタグラムで情報発信中！／



WEB:東京 2020 大会横浜市ウェブサイト



アカウント名
@tokyo2020_ykham

Twitter:横浜市東京 2020 情報



アカウント名
@tokyo2020_yokohama

Instagram:横浜市東京 2020 情報

お問合せ先

市民局オリンピック・パラリンピック推進課担当課長 田中 礼子 Tel 045-671-4585